

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年 2月 22日

事業所名 サンサポートさらだ

保護者等数(児童数)23

回収数 19

割合 82 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	16			3		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19					
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	17			2		
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	17		1	1	プールの活動がなかなか開催されない。(コロナで仕方がないが)	新型コロナウイルス感染防止のため安全を考慮し、マスクを着用出来ないプール活動は状況に応じ、休止しました。子どもたちにはそれらに変わる興味のある活動内容を提供できるように工夫していきます。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		1	13	5	特に関わる機会の活動は行われていない。	通所する子どもたちに他者との関わり(挨拶やお礼等)の機会の経験となるように、地域の公共プールや図書館などを利用し人と関わる機会を提供しており、今後も継続して活動に取り入れていきます。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	3	1			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	3				
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	6	0	3		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			16	3		事業所として「こども食堂」の開催を検討中。利用児童とその保護者が集い、コミュニケーション等が図れる場の提供を考えている。しかし、現在のコロナ過を踏まえ保留中。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16			3		

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1				
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	5		3	月に1度の通信で、行事や連絡事項等は確認している。	必要に応じ個人情報等に留意しながらメールやラインなどの機能を用いて保護者への情報発信の機会も設けている。
	14	個人情報に十分注意しているか	15	2		2		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	2	6	3	8	説明を受けていない。 契約書に虐待や拘束・避難訓練の事は書いてあった。	職員への周知だけでなく、保護者の方が安心して子どもを預けられるように周知の方法を検討していく。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		7	3	9	実施されていると思うが、分からない。	職員に対する日々の訓練という認識のため、大々的に伝えてはいるが、広報誌等に訓練の様子程度から周知を図っていきたい。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	17			2	喜んでいる。 友達や職員の名前をよく聞く。	活動の様子や子たちの事業所での声を通信なども用いながら、保護者の方へ発信できるような方法の充実も考えていきたいと思えます。
	18	事業所の支援に満足しているか	17	2			満足 助かっている 夏休みを増やしてもらって助かっている。	まだまだ新型コロナウイルスの影響もあり、活動の制限や縮小が見られたが今後も状況を見ながら安全に十分に配慮しながら活動の工夫に努めていきたいと考えています。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。